



かながわベスト介護セレクト20 事業所紹介

社会福祉法人 小田原福祉会 特別養護老人ホーム 潤生園



事業所概要

サービス種類：介護老人福祉施設

管理者：西山 八重子

所在地：小田原市穴部377

従業員数：77名（H30.10.3 現在）

人材育成のための取り組み

- 教育訓練規程、教育訓練要領、教育訓練計画を整備しています。
- 上司との面談を通して、内省を習慣化するリフレクションを行っています。
- 新卒者または新卒職員に対してメンタル面も含めてサポートする教育担当者を配置しています。
- 現場の実践を研究としてまとめ、事例研究発表大会を毎年行っています。
- 台湾、韓国、中国、インドネシア、オランダ、等の諸外国との交流を深め、質の高い日本の介護を紹介しています。
- 首都圏の介護福祉士、看護師、社会福祉士を目指す学生を積極的に受け入れています。
- 有明医療福祉大学、神奈川工科大学、KOMIケア学会、日本認知症ケア学会、日本保健福祉学会など諸機関とともに学術研究にも力を入れています。

処遇改善におけた取り組み

- 3つのフロアごとの休憩スペース以外に、1階に広い休憩スペースを設け、他のフロアのスタッフと横断的なコミュニケーションが出来る場として提供しています。
- フロアごとにはありますが、計画的に連続した休暇を設定できる様に取り組み始め、ライフワークバランスの改善を進めています。
- 育休から復職を希望するスタッフとの面談を順次実施し、子育てと両立しやすい勤務時間と職場の選定を行なっています。
- ICTや福祉用具の積極的活用により、業務負担軽減に取り組んでいます。定期的に業務の棚卸しを行い、改善による効率性の向上に努めています。

サービスの質の向上のための取り組み

- 排泄の自立が「尊厳の基本」との考えの下、排泄周期や環境をはじめ、排泄ケアに力を入れています。近隣農家と連携して、みかんをご利用者に召し上がって頂くことにより、慢性的な便秘症のご利用者の排便もスムーズになりました。
- ご利用者の心身の状況に合わせたトータルケア、環境の整備、感染症予防にも努めた結果、昨年度感染症による入院も0件でした。
- 会長著作「生老病死を語る」「潤生園の原点」というケア哲学、理念を基に独自の「生活モデルケアマニュアル」をはじめケア基準書、マニュアル等の整備をしています。マニュアルが整備されたことにより、ケア方針が明確になり、介護職員のサービスの水準を作ることに役立ちました。



選考会からひとこと

職員間のコミュニケーションを見直し、利用者の生活環境の改善に取り組んだ姿勢は、他の施設でも参考にしてほしい内容として推奨します。